

労働組合は株式會社に似ない。宣符ばかりで掛金取らぬが目的に似ない。労働組合の任務は、大衆の日常生活をより良くする事である。其の爲に戦ふことだ。而して捷つことだ。

戦ふ者先ず敵の陣地を見下す。而して自らの陣地を固くし、

不連続大衆と共に其の實行を以て二敗ることなる。戦は續けてゆくのみだ。

九月廿五日

現實同盟本部

既報 軌工部新谷町支部復會式の合衆報に電力部副部長の山本千太郎氏の祝辞があった。これを書記の失態として流した。故評派がこれを秘かに

此の現實同盟の去る九月十三日提出の嘆願事項に對し自治會本部より十月廿一日(水)共同闘争の申込ありたりに對し我が現實同盟は九月廿五日(火)如き回答を致した

◎ 共同闘争に對する回答

我が現實同盟は今回提出したる嘆願問題に對し自治會本部、共同闘争の提議に左の如く回答致した

大衆の福利の爲に我が現實同盟が嘆願書を提出したる動機は現下の資金、労務に對する組合の實力を明確に把握し自力を以て完全(副)に得る確信の下に行つたのである

然るに貴自治會本部の提出にか、の嘆願条件は貴者階級解放の立場に於ては領意を表するも四十三ヶ條と云ふか如き超火なる條件を提出したる事は現下の客觀的状況を考慮せる合同の旨目的に遂行なさんとし或は更に大衆の御氣を損傷の政界の手段と認めざるを得ないものであります

従つて又斯かる政界的嘆願運動に共同闘争をなすことは頗る危険を持つものなのである。貴大衆の福利を計り得ないと断定して御断り願ひます

昭和五年九月廿五日

東京市慶自治會 現實同盟

東京市慶自治會本部御中